

## おかげさまで新年度と二ヶ月

拝復。

前は「サブプライムローン問題の構造化」なんていう、あまり耳慣れないお題で失礼をしました。と、思っていたらこの一週間、株価の下落に伴って急速に報道が増えました。ある意味、タイムリーな話題を提供できたかな、なんて考えています。お役に立てれば幸いです。**サブプライムローン問題は2008年に本格化**すると見えています。まだ始まったばかりの問題です。一つ見誤っていたのは「日本の金融機関の損害は軽微」と思っていたことでした。みずほFGが1700億円を超える損失を発表しました。過小評価でしょう。もっと大きい。



話はガラッと変わりますが、先日元西鉄ライオンズの稲生和久投手がお亡くなりになられました。私は現役時代の活躍を知るものではありませんが、**年間42勝** (!) という記録や、楽天イーグルスの野村監督の「もっとも打ちにくい投手だった」のコメントを読み、その偉大さを再認識した次第です。また現役引退後も野球界の発展に尽力され、その温厚な語り口等、本当に惜しい方を無くしたのだな、と思っています。ご冥福をお祈り申し上げます。

それにつけても、どうも最近のスポーツに関するニュースには憤慨をさせられるものが多いと感じてお



ります。そこで今回のテーマはスポーツの中でも大相撲を取り上げ「角界を憂う」と銘打ち、お届けします。今回はおちゃらけ版です (笑)。お気軽にお読みください。

大相撲。実は、結構好きです。自宅から徒歩5分のところに鳴戸部屋 (元横綱隆の里) があります。ジムで関取と一緒にいたり、駅で若い衆の鬢付け油の匂いを嗅いだりする機会が多いことも多い。時々、朝稽古を見に行っても、**厳しいぶつかり稽古の「音」** にびっくりさせられます。そんな相撲が、角界がおかしい。

プロスポーツには3人のプレーヤーがいます。選手、興行主、報道です。この全員が悪いなんていうことはまあ滅多にないでしょう。どこが腐っても全体が駄目になるということに関しては言うまでもないの



ですが、最近は目に余る。まずは**興行主**から

ビールビンとバットで稽古は無いですよ→



時津風部屋へ入門して間も無い力士が、明らかに普通の稽古ではつかない怪我が原因で死亡しました。前後の報道から見る限り、「**傷害致死**」は明らかだと思うのですが、様々な理由をつけて事実を隠蔽し、警察が立件しないことをいいことに協会ぐるみで事件の幕引きをはかっています。警察が立件をしない（出来ない）理由はよくわかりませんが、狭い世界だからでしょうか組織ぐるみで聞



←典型的な悪役のイメージです。

に葬ろうとするように思えてなりません。

防衛庁に特捜部が入る日が近そうですが、縦社会の悪い一面が出たということに関して「根」は同じではないかと感じます。もちろん一般の企業も程度問題はありますが縦社会です。一連の食品関連の不祥事、



←最近は本当に謝っているのかどうか？吉兆までも(T\_T)

謝罪会見を見ていて感じますが、今は「**内部告発**」の時代です。いったんことが公になったら隠しようがない。それでも「相撲協会」はよほど強固な団結力を持っているのでしょうか（笑）、何とかしてこの厄介事を乗り切ろうとしているように見えます。驚いたことに事件性はないにしても同じく稽古中に亡くなった力士が 7 名もいたことです。ちょっと筋は違うのですが、**問題の芽はとっくに見えていた**。それに対して何らの対策を立てていなかったということにも「協会」が「業界団体」としての体をなしていないのだと感じます。

ついでに「朝青龍」については、の私見です。「怪我の療養中にサッカー」は、確かに褒められた行為ではないでしょう。が、「出場停止二場所」と言う重罪に処するような問題だったのか。私はこれを「相撲協会」と言う縦社会の性格を非常に良く分からせる「**いじめ**」だとみています。「横綱審議会」の権威を借りて（この権威も怪しいけど）言うことを聞かない「外国人横綱」を上手に相撲界から追放しようとしている、意図が見えます。他の日本人力士の体たらくこそ叱られるに値する。**朝青龍は一人横綱という重責を数年間にわたって守った、大功労者だ**と言う事実もどこかに飛んでしまったようです。また、若くから相撲一本やりで来た 20 代の若者に「品格」などを求めるのは非常に難しいことだと思います。もしそれを要求するのであれば、それが出来ていないことの責めは指導者ならびに横綱に選

品格についてはノーコメントです（笑）→



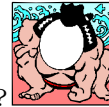
んだ「横綱審議委員会」のものでしょうか（笑）。もともと品格を疑いたくなるような委員がいっぱいですけどね（笑）。



←子供のころの相撲、やりましたねえ。今の子はやらないのかな

## プレーヤー (力士)

一向に減らないのが力士の「八百長報道」。力士は悔しくないのでしょうか？自分たちのしていることがこんな風に報道されることが。毎日厳しい稽古を積んで、実力で現在の地位を得た人があんな扱いをされてどうして黙っていられるのかが理解できません。私だったら、すぐに告訴します。徹底的に戦います。それが大相撲の権威を守る行為であり、自らの尊厳を示す唯一の行動だからです。黙殺、ですか？お



かしいですよ、やっぱり。と、いうことは報道は事実なのでしょうか？7勝7敗の千秋楽。自分勝ちしていて相手は負ければ十両陥落、こんなしびれる場面でも全力を尽くして相手を倒す。これが**プライド、衿持**でしょう。この思いが無いとスポーツマンとして墮落します。墮落は蔓延しいつしか「誰もがやっている」ことになってしまう。現在の角界がこうでないことを祈るのみです。



## プレス (報道)

これも八百長騒動なのですが、どうしてマスコミはこの問題を取り上げないのでしょうか。不思議です。なぜ「週刊現代」と「週刊ポスト」だけが取り上げるのでしょうか？もしこれが、他のスポーツだったらどうでしょうか？もし、野球でこれが発覚すれば大騒ぎになります。かなり古い記憶になりますが、八百長疑惑をかけられた選手は永久追放になりました。あつてはならないことだからです。メジャーにはピート・ローズと言う4000本安打を達成した名選手がいます。やはり同様に何度も名誉回復を図っていますが、思いは実りません。それだけ「八百長」が許されない行為だからです。仮にも「国技」を名乗っている競技の選手間で、「お金」や「次回への貸し」を媒介として星のやり取りがなされているとしたら重大事件でしょう、**亀田兄弟**なんか追いかけていないでしっかり追ってほしい。

ニュースでしか見ていませんが、現在行われている九州場所はがらがらの入りです。9400人の会場にわずか4500人しか入っていない。**新弟子も集まらない**。大相撲の先細りが見える。

昨日のマラソンの野口さん、ゴルフの上田桃子さん、フィギュアの真央ちゃん。強い、そしてさわやかでした。最近のスポーツシーンは女性が強い。頑張りましょうね、男性諸氏！（力士も）(笑)。

次回は12月上旬ごろ。テーマは未定です

株式会社アール・リサーチ 〒271-0051 千葉県松戸市馬橋 1896-1 ヴィレッジ K・I 馬橋 3F

Tel 047-342-3181 mobile 090-7428-8999 mail : [ryubon@kkd.biglobe.ne.jp](mailto:ryubon@kkd.biglobe.ne.jp)

(配信を希望されない方は上記メールアドレスまでご連絡をお願いします)